

## STARTプログラム/START+プログラム募集要項（2019年度前期）

### STARTプログラム（海外経験の少ない学部1年次生対象）

- 第62回 ～オーストラリアの多文化社会～
- 第63回 ～タイ・バンコク&チェンライから世界へチャレンジ～
- 第64回 ～台湾の多元的社会と日台関係をめぐる知的探検～
- 第65回 ～インドネシアの多様な文化と社会変動～
- 第66回 ～アメリカの大学，社会と文化～

### START+プログラム

- 第6回 ～リトアニアで考える平和と国際関係～（学部1・2・3年次対象）
- 第7回 ～オーストラリア短期集中 英語・文化研修～（学部2・3年次生対象）

全コース  
同時募集！！

#### 1. STARTプログラム及びSTART+プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外協定大学で、現地学生との交流・ディスカッションを行い、日本と異なる文化・環境を体験することで、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることです。

START+（スタートプラス）プログラムでは、STARTプログラムのステップアップ版として、より語学力強化に比重をおいた能力別授業などを行います。

いずれのプログラムにおいても、参加費用の一部をJASSO、広島大学基金及び広島大学等から補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

#### 2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」/「海外フィールドスタディ・アドバンスト」（2単位）

STARTプログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」として、START+プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ・アドバンスト」として、実施します。Myもみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を修得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバル・コア・コンピテンシー（世界で通用する人材として必要となる能力）を向上します。

#### STARTプログラムで育成するグローバル・コア・コンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

STARTプログラムでは、グローバル・コア・コンピテンシーは渡航前・渡航中・帰国後の3回にわたってグローバル・コア・コンピテンシーの自己評価を行い、行動計画を立てます。そして、担当教員のフィードバック（STARTプログラムの学生のみ）及び自己の振り返りをもとに行動計画を練り直し、実行に移します。成績評価では、参加態度・海外研修時の発表・帰国後のレポート等に基づき、総合的にグローバル・コア・コンピテンシーの向上を評価します。原則として、現地研修後のTOEIC®L&Rテストスコアの提出及び渡航前・帰国後のBEVI-jテストの受験をもって単位を認定します。

### 3. プログラム共通項目

	START プログラム	START+プログラム
プログラム内容	海外協定大学で2週間、講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクサカーションなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。	基本的なスケジュールは START プログラムと同様ですが、START プログラムのステップアップ版として、学習・生活の両面で学生の自律的な態度が求められます。事前・事後学習では学内の語学研修・語学教材の活用も推奨します。
対象学生	学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生のうち「5.応募資格」を満たす者	学生番号が B18 で始まる学部 2 年次生及び学生番号が B17 で始まる学部 3 年次生のうち「5.応募資格」を満たす者。リトアニアのみ B19 で始まる学部 1 年次生も対象とする。
募集人数（最少催行人数）	台湾及びアメリカは 30 人（15 人） インドネシア及びタイは 24 人（12 人） オーストラリアは 26 人（13 人）	リトアニアは 20 人（10 人） オーストラリアは 20 人（10 人）
学生負担費用	① プログラム参加費（台湾 7 万円、インドネシア 9 万円、タイ 10 万円、オーストラリア 15 万円、アメリカ 18 万円、リトアニア 11 万円） ② 海外旅行保険料（大学指定のものに加入必須、約 9 千円） ③ その他経費（パスポート申請費（5 年用 11,000 円、10 年用（※20 歳以上のみ）16,000 円）、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）など）  ※① プログラム参加費は、全体費用（航空券、査証（ビザ）申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代）の一部に充当されます。 ※JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）の支給要件を満たす方には一人あたり 6～8 万円の奨学金が支給されますが、本奨学金は全体費用の一部に充当させていただくため、奨学金支給後に、その同額を広島大学へお振り込みいただくことをご承願います。	
その他	本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、現地研修終了後にレポートの提出、TOEIC(R)L&R テストの受験及びプログラム評価への協力が義務付けられています。	

### 4. プログラムの概要及び研修先の紹介

11 ページ「2019 年度前期実施プログラム一覧」をご参照ください。

### 5. 応募資格（選考基準）

START プログラ ム	a) 広島大学に正規生として在学する学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生（所属学部は問わない。プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く） b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること c) 事前学習・現地研修・事後学習の <u>すべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること</u> d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること e) 13 歳以後から広島大学入学前までの間に、31 日以上連続した海外渡航・在住経験がないこと ※13 歳未満及び広島大学入学後の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。 f) 過去に START プログラムへの参加経験がないこと g) 英語力を審査項目の一つとする。
START+ (プラス) プログラ ム	a) 広島大学に正規生として在学する学生番号が B18 で始まる学部 2 年次生、学生番号が B17 で始まる学部 3 年次生。リトアニアのみ学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生も対象とする。（所属学部は問わない。（プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く） ※編入生も対象とする。ただし、編入生は申請時に前年度の成績と過去の TOEIC スコアを示す別の書類の提出が必要。 b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること c) 事前学習・現地研修・事後学習の <u>すべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること</u>

d)	プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること
e)	過去に START+プログラムへの参加経験がないこと
f)	学部 2-3 年次生は、学部 1 年次 5 月受験の全学 TOEIC(IP)から 2019 年 5 月時点までの英語力の伸び及び平成 30 年度後期までの広島大学通算 GPA を審査項目の一つとする。ただし、広島大学 GPA については、最低合格基準点は設けない。学部 1 年次生は、英語力を審査項目の一つとする。
g)	5 月受験の全学 TOEIC(IP)を受験しない学部 2-3 年次生は、英語の伸びを測る資料として過去 1 年以内に受験した英語能力試験のスコアを提出できること
※START+プログラムについては、過去の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。	

## 6. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

## 7. 募集から研修終了までの予定

\* このプログラムの参加学生は、下記の行事すべてに参加できることが条件です。

\* 下記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

\* 募集説明会は、東広島・霞いずれの会場でも、学部問わず参加可能です。

\* START+プログラムの参加学生は、下記日程以外に別途日程調整のうえ事前研修を行うことがあります。

2019 年 4 月 26 日(金)	募集要項公開
5 月 13 日(月)12:05-12:35	【東広島会場】 募集説明会開催 (総合科学部 L102 教室) 【霞地区会場】 募集説明会(ライブ配信)開催 (医学部第 5 講義室) ※同じ内容ですののでいずれかにご参加ください。
5 月 13 日(月)10:00～ 5 月 22 日(水)23:59	<b>重要</b> オンラインフォーム入力受付期間(時間厳守) ☞ 入力完了時刻が 5 月 22 日(水)23:59 を過ぎないように、あらかじめ申請に必要なデータを用意し、時間に余裕をもって(できる限り 5 月 21 日までに)入力してください。 ☞ 受付期間終了後及び事務室開室時間外の問い合わせには応じかねますので、オンライン申請に関する質問等は、5 月 22 日(水)17:00 までにお知らせください。
5 月 22 日(水)～5 月 23 日(木)13:00 まで	オンライン申請確認期間(メールで受付)
6 月 7 日(金)17:00 まで	書類審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
6 月 10 日(月)16:20-20:30	面接審査【オーストラリア】【アメリカ】【リトアニア】【オーストラリア START+】東広島キャンパスで実施予定、(東千田所属学生および霞所属学生 START+希望者は SKYPE 面接) ※5/18・19 全学 TOEIC 受験者以外は、英語能力を証明する書類の写しを提出
6 月 11 日(火)16:20-20:30	面接審査【台湾】【インドネシア】【タイ】(東広島キャンパスで実施予定、(霞・東千田所属学生は全員 SKYPE 面接) ※5/18・19 全学 TOEIC 受験者以外は、英語能力を証明する書類の写しを提出
6 月 20 日(木)17:00 まで	面接審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
6 月 22 日(土)13:00-14:30 (12:30 受付開始)	初回合同オリエンテーション【全員】(教室未定) * 今後の手続き説明など
6 月 22 日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【台湾】(教室未定)
6 月 22 日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【オーストラリア】(教室未定)(START プラスの学生も出席可)
6 月 22 日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【アメリカ】(教室未定)
6 月 22 日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【リトアニア】(教室未定)

6月22日(土)14:45-16:00	国別オリエンテーション【インドネシア】(教室未定)
6月22日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーションおよび事前講義【タイ】(教室未定)
6月24日(月)18:10から20:00	海外渡航リスク管理セミナー(教室未定)
6月27日(木)18:10から	グローバル・コア・コンピテンシー説明会(教室未定)
7月 平日 18時以降～	【タイ】セミナー演習実施(詳細はグループごとに後日調整)
7月1日(月)17:15	パスポート提出 <del>メ</del> 切【全ての学生】
7月1日(月)～7月6日(土) (予定)	A型肝炎予防接種1回目【タイ及びインドネシア】(指定病院) ※霞・東千田所属学生については別途通知
7月3日(水)18:10-19:30	事前講義①【インドネシア】(国際協力研究科大会議室, 霞地区:教室未定)
7月23日(火)18:30-20:00	事前講義②【台湾】(教室未定)
7月25日(木)18:30-20:00	事前講義③【台湾】(教室未定)
7月29日(月)～8月3日(土) (予定)	A型肝炎予防接種2回目【タイ及びインドネシア】(指定病院)
8月3日(土)10:00-12:00	渡航前合同オリエンテーション【全員(START プラス含む)】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【インドネシア】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【台湾】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【オーストラリア】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【リトアニア】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【タイ】(教室未定)
8月3日(土)13:00-16:00	グループ発表【アメリカ】(教室未定)
8月18日(日)～9月1日(日)	渡航期間(国内空港集合・解散)【リトアニア】(START プラス)
8月23日(金)～9月9日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散)【オーストラリア】(START 及び START プラス)
9月1日(日)～9月19日(木)	渡航期間(国内空港集合・解散)【タイ】
9月2日(月)～9月17日(火)	渡航期間(国内空港集合・解散)【台湾】
9月7日(土)～9月22日(日)	渡航期間(国内空港集合・解散)【インドネシア】
9月7日(土)～9月23日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散)【アメリカ】
9月26日(木)13:00-16:00	事後研修・修了証授与【オーストラリア】(START のみ)(学生プラザ4F 多目的室)
9月26日(木)9:30-12:00	事後研修・修了証授与【タイ】(国際協力研究科大会議室予定)
9月27日(金)9:30-12:00	事後研修・修了証授与【インドネシア】(学生プラザ4F 多目的室)
9月30日(月)9:30-12:00	事後研修・修了証授与【アメリカ】(学生プラザ4F 多目的室)※日程変更の可能性あり
9月30日(月)13:00-16:00	事後研修・修了証授与【台湾】(学生プラザ4F 多目的室)※日程変更の可能性あり
11月中旬(土日)(未定)	TOEIC(R)L&R IP テスト希望受験(無料) ※要事前申込
2019年 11月28日(木)17:00まで	現地研修終了後に学内外で受験した TOEIC® L&R テストのスコアを証明する書類の写しの提出期限(受験料自己負担)【11月中旬予定の全学一斉テストが受験できない学生のみ】 《参考》 第105回生協 TOEIC IP (受付期間9月9日～10月3日・試験実施10月26日(土)・スコア渡し予定11月13日) 第244回 TOEIC®L&R 公開テスト団体受験(生協申込み) (申込み受付8月9日～9月9日・テスト実施・2019年10月27日(日)(試験会場は広島県内予定)結果発送予定日:11月27日

## 8. 応募方法

応募は、次ページの手順でオンライン申請を行い申請書の PDF をダウンロードすることにより完了します。オンライン申請をしても応募書類がシステムに入力できていなければ、応募完了とはみなしません。また、編入生については、オンライン申請の他に別途書類提出が必要です。書類提出（編入生対象）を参照してください。

START プログラムでは、第 62-66 回（オーストラリア、タイ、台湾、インドネシア、アメリカ）の参加者の募集・選考を同時に行います。START+プログラムでは、第 6-7 回（リトアニア、オーストラリア）の募集・選考を同時に行います。派遣先は第 2 希望まで申し込み可能です。志望理由（1000 文字以内）には、第 1 希望・第 2 希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。

START プログラムでは、英語圏欧州圏の国（オーストラリア、アメリカ）同士の併願はできません。アジア圏の国（台湾、インドネシア、タイ）は、英語圏の国またはアジア圏の国との併願も可能です。START+プログラムでは、学部 2~3 年次生はリトアニアとオーストラリアを併願することは可能ですが、学部 1 年次生で START+プログラムに応募する学生は、リトアニアのみしか応募できません。なお、学部 1 年次生が START プログラムと START+プログラムを併願することはできません。

### 書類提出（START+プログラムに申請する編入生のみ）

START+プログラムに申請する編入生は、以下 1) 2) の書類を **2019 年 5 月 21 日（火）17:00 までに** 学生プラザ 2F 国際交流グループへ提出してください。オンライン申請のみで書類提出がない場合、申請を受け付けません。

#### 《提出書類》

- 1) 平成 30 年度に在籍した学校の学業成績を証明する書類の写し（授業科目ごとの評価が記載されたもの）
  - 2) 平成 29~30 年度の間に受験した英語能力検定（TOEIC 等）のスコアシートの写し
- ※スコアが複数ある場合はすべて提出してください

### オンライン申請（全ての応募者）

**受付期間： 2019 年 5 月 13 日（月）10:00 ~ 5 月 22 日（水）23:59【厳守】**

オンラインフォームは上記の期間中、下記のページにてリンクを公開します。

もみじ Top>学びのサポート>留学>START プログラム

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/start.html>

必ず事前に本募集要項 6 ページ「オンライン申請時の注意事項」及び 7 ページ「入力項目一覧」を確認し、入力に必要な情報を準備してください。

システムの都合等でオンライン申請が完了できない場合（PDF が保存できなかった場合）は時間を空けて再度入力してください。もし再度入力しても PDF が保存できなかった場合、オンライン申請期間内に [start@hiroshima-u.ac.jp](mailto:start@hiroshima-u.ac.jp) へ学生番号を明記の上連絡してください。オンライン申請期間後の入力や問い合わせは原則として受け付けられませんので、時間に余裕をもって入力してください。

また、申請内容に誤りがあった場合、オンライン申請期間中に再申請を行うか、10 ページ下記記載の問合せ先に連絡してください。特に「申請するプログラム第 1・2 希望」と「面接時間の授業予定の有無」に誤りがあった場合、希望するコースの面接を受けられない可能性があります。オンライン申請期間後の修正依頼は受け付けません。

## オンライン申請時の注意事項

- a) 入力には必ずパソコンを使用してください。スマートフォン、タブレット端末は使用できません。
- b) 入力を始める前に、次ページの入力項目リストを確認し、志望理由書やパスポートの情報など、入力に必要な情報をすべて準備してください。途中でやめた場合、入力内容は保存されません。特に、志望理由書はスペースを含め 1000 文字までしか入力できませんので、あらかじめ Microsoft Word 等を使用して下書きを作成し、文字数を確認しておいてください。
- c) 確認画面で「同意して申込み」ボタンを押した後、入力フォームに戻ることは出来ません。よく確認して送信してください。必須項目に記入漏れがある場合は「同意して申込み」ボタンが表示されません。
- d) 一度入力・送信した後に、再度入力・送信を行うと、複数のデータが登録されます。その場合は、一番最後に登録されたデータが選考に使用されます。
- e) 確認画面のあとに、PDF をダウンロードして終了する画面が出てきます。**ダウンロード**と**終了**の2つのボタンがありますが、必ず**ダウンロード**ボタンをクリックしてください。ダウンロードした PDF は必ず自分のパソコンに保存してください。万が一 PDF を保存せずに**終了**してしまった場合や、入力エラーは、再度入力はせず、オンライン申請受付期間内に、速やかに窓口にご相談に来てください。
- f) 国籍を複数有している場合は全てを記載してください。
- g) 海外渡航経験がある場合は、過去全ての渡航経験について期間・国名・目的を記入してください。
- h) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入してください。日常的に使用している PC メールが無い場合は、広大メールアドレスを記入し、今後これを確認するようにしてください。
- i) 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入してください。
- j) 渡航中の連絡先は、主に渡航中の緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入してください。
- k) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入してください。
- l) 申込み・参加にあたり懸念事項がある場合には、特記事項欄に記入してください。
- m) オンラインフォームを入力しても、PDF ダウンロードを確認するまで申込みは完了しませんのでご注意ください。
- n) 入力した項目に事実と異なる記載があれば、いかなる理由においても失格とみなします。万が一、参加決定後にこのような事態が発覚した場合には、その時点で参加資格を失いますので、よく注意してください。特に過去の渡航歴等においては、各自でよく確認しておいてください。

## オンライン申込みフォーム 入力項目一覧

1. 申請するプログラム (第1希望, 第2希望)
  2. カナ氏名
  3. 漢字氏名
  4. ローマ字氏名
  5. 学部・学科
  6. 学生番号
  7. 生年月日
  8. 性別
  9. 国籍
  10. 海外渡航経験の有無 ※有りの場合は出来るだけ詳しく書いてください。(国・期間・目的など)  
例:「2005年5月1-3日(3日間)家族旅行・マレーシア」
  11. 英語能力
    - 2019年5月18・19日に大学で受験した TOEIC(R) L&R IP テスト (及び1年次5月に大学で受験した TOEIC(R) IP テスト※2018・2019年度入学生のみ) の成績を使用することに同意します。
    - 2019年5月18・19日に大学で行われた TOEIC(R) L&R IP テスト以外のスコアを使用したいため、語学能力を証明する別の資料を面接時に提出します。(過去1年以内に受験したスコアに限る)
    - \* 語学能力を証明する資料の詳細  
例:「TOEIC 公式テスト 2018年8月10日受験 530点」, 「英検2級 2018年9月合格」
    - 2019年5月18・19日の TOEIC(R) L&R IP テストを受験しておらず、語学能力を証明する別の資料もありません。
  12. パスポートの有無 (すでに失効したものも含む)  
※有効なものがある場合は、有効期限とパスポート番号を記入; 失効したものがある場合は失効日を記入
  13. 健康状態 ○良好 ○配慮が必要 ○アレルギーなど
  14. 現住所
  15. 電話番号 (携帯)
  16. メールアドレス (携帯)
  17. メールアドレス (パソコン)
  18. 保護者または保証人氏名, 続柄
  19. 保護者または保証人住所
  20. 保護者または保証人電話番号
  21. 保護者または保証人メールアドレス
  22. 渡航中の緊急連絡先電話番号
  23. その他, 特記事項
  24. 面接予定日の授業の有無 ※授業以外の事由による面接日時の調整はできません
  25. アンケート: 本プログラムを何で知りましたか?
  26. 志望理由書 (このプログラムに参加して学びたいこと, 経験したいことは何ですか? また, その学びや経験を, 今後どのように生かしていきたいですか? 第2希望がある場合は, 第1希望・第2希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。(1000文字以内: スペースを含む))
  27. START プログラム及び START+プログラム申込みにあたっての注意事項同意確認  
「上記, 記載事項はすべて事実と相違ありません。事実と異なる記載をしたことが判明した場合, 参加資格を失うことを了解しています。また, 第62-66回 START プログラム及び第6-7回 START+プログラム募集要項をよく読み, プログラム内容及び注意事項をすべて理解し, 同意しています。(※学部 2~3 年次生のみ) 前年度の学業成績 (広島大学 GPA) を START プログラム審査に使用する旨を同意しています。」
- ※ 入力した内容を再度確認してから, 「同意して申込み」ボタンを押してください。
- ※ この申込書に入力していただく個人情報, START プログラム及び START+プログラムの運営のために利用するものであり, この目的以外で利用したり第三者へ提供したりすることはありません。

## 11. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査結果は2019年6月7日(金)17:00までに「Myもみじ個人掲示」にて通知します。掲示が遅れる場合には、応募者全員に「Myもみじ個人掲示」にて事前に通知しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- b) 書類審査通過者は、面接を行いますので、指定された日時の面接に出席してください。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒に通知します。いかなる理由でも、この面接に出席できない方は、本プログラムに参加することができません。  
面接の結果は2019年6月20日(木)17:00までに「Myもみじ個人掲示」にて通知します。掲示が遅れる可能性がある場合には、応募者全員「Myもみじ個人掲示」にて事前に通知しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- c) 選考に合格し、内定者となった方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、初回合同オリエンテーションでご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラム5名まで次点候補者(キャンセル待ち)を選出します。
- e) 書類・面接とも審査結果についての問合せ・苦情は一切受け付けませんので予めご了承ください。

## 12. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者／保証人より同意・誓約書を提出していただきます。
- b) すべての参加内定者は2019年7月1日(月)17:15までに、有効なパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。参加が決定するまでは申請が難しい場合でも、あらかじめ申請に必要な書類を準備しておいてください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに8営業日(土日祝・年末年始を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取り取りに行く必要があります。詳しくは下記ホームページを参照してください。  
【外務省】[http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass\\_2.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_2.html)  
【東広島市】<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kurashi/todokede/1/10546.html>  
また、外国籍の学生は、渡航に際しビザ(査証)等の取得が必要な場合、各自で責任をもって申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ(査証)等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。  
パスポートやビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。
- c) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、リスク管理セミナー、事後研修への出席が義務付けられていますので、3~4ページの予定表に書かれている日程を必ず空けておいてください。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。また急病の場合は、必ず研修当日の受診が確認できるもの、または医師の証明(研修日以前の発症により欠席やむを得ない等)を提出することで補講の対象とします。証明がない場合は「取消対象」となりますのでご注意ください。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- f) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 東南アジア圏(タイ及びインドネシア)に参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けてください。この予防接種費用は、大学が負担します。  
(霞・東千田地区所属学生については広島市内の病院で接種の予定)



### 13. Q&A

Q. 教養教育科目の授業登録をせずに、本プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生は国際交流グループにて登録手続きを行います（もみじでの登録はできません）。

Q. (学部1年次生のみ) 前期STARTプログラムに参加しましたが後期STARTプログラムも応募できますか？

A. いいえ、STARTプログラムは一人一回しか参加できません。なお、前期に申請して参加できなかった方は、後期に再応募可能です。前期の審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. (学部2・3年次生のみ) 1年次にSTARTプログラムに参加しましたがSTART+プログラムにも応募できますか？

A. はい。応募資格を満たす学生であれば、STARTプログラムの参加経験の有無また過去の渡航履歴に関わらず、START+プログラムに応募できます。1年次のSTARTプログラムの審査結果及び成績等がSTART+プログラムの審査に影響することはありません。ただし、START+プログラムは一人一回しか参加できません。

Q. 本プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去のSTARTプログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、学生プラザ3Fロビーの留学情報コーナーに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい、申し込めます。国籍は問いません。渡航に際しビザ（査証）等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ（査証）等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ（査証）等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、各コースのパスポート提出〆切日までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移りますのでご注意ください。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やHUSAのショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、本プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありません。給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期（1ヶ月未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。派遣先によっては滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。

Q. 東南アジア圏（タイ及びインドネシア）に参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院で受けてもいいですか？

A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。

その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けてください。

Q. クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険を使用できるので、広島大学指定の海外旅行保険に加入しなくてもよいですか。

A. 本プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への加入を義務付けています。団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定の保険に加入することで適切なサポートが可能になります。大学指定の保険に加入していなかった場合、例えばご自身が現地で病院にかかっても一人に対応することは困難です。何かトラブルがあった際に、同じプログラムの参加者全員に影響することになりますので、必ず広島大学指定保険に自己負担で加入いただくことをご了承のうえ、ご参加ください。

【参考：広島大学海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）より抜粋】

本学のプログラムで海外渡航する学生は、本学が包括契約を結んでいる東京海上日動火災保険の「トータルサポートサービス」付き「海外旅行傷害保険」への加入を原則としています。

「トータルサポートサービス」とは、指定のアシスタンス社が保険加入学生からの照会・相談等に24時間365日対応するサービスで、相談内容は、体調不良、けが、盗難、事故等でも受け付けており、その内容は本学にも報告されるため、状況に応じた迅速な対応が可能です。

保険の内容に関する問合せ及び加入申請については、学生プラザ3F国際交流グループで受け付けています。

Q. 現地研修終了後に受験するTOEIC(R) L&R テストの受験料は自己負担ですか？

A. 現地研修終了後に受験するTOEIC(R) L&R テストの受験料は参加学生の自己負担となりますが、5月及び11月に実施される全学一斉TOEIC L&R IP テスト希望受験（無料）や、授業の一環として受験したTOEIC(R) L&R テストのスコアも利用できます。

<問合せ先>

広島大学国際室国際部 国際交流グループ（学生プラザ2F） 担当：末永・佐々木  
TEL:082-424-4346 または 4551 FAX:082-424-4545 E-mail: [start@hiroshima-u.ac.jp](mailto:start@hiroshima-u.ac.jp)

※対応時間は、平日（土日祝除く）の8:30~17:15です。

※申請に関する質問は、募集説明会の際か、上記問い合わせ先にご連絡ください。

※お問い合わせの際は、学年・氏名・ご用件（第何回のSTARTプログラムに関するかどうか）を明記/明言してください（Eメールには必ず件名・署名を付けてください）。

# 2019年度前期実施プログラム一覧(STARTプログラム/START+プログラム)

※2019年4月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

プログラム名/ 研修先大学	渡航期間/定員/ 参加費(※注)	主な研修内容(予定)	引率	宿泊場所	研修先大学の紹介	研修先地域・都市の紹介
第62回STARTプログラム オーストラリアの 多文化社会	8月23日(金) ～9月9日(月) (17泊18日)  定員: 26人 (1年生対象) 参加費: 15万円	◆フリンダース大学附属語学学校の教員による特別授業 ・ オーストラリアの直面する諸問題、歴史、教育 ・ 英語研修 ◆プレゼンテーション・ディスカッション技能の習得 ◆フリンダース大学の学生とのディスカッション・交流 ◆フリンダース大学の通常授業への参加 ◆アデレード周辺地域の施設訪問(前年度例: 小学校の訪問・日本文化紹介) ◆アデレード市内での研修(南オーストラリア博物館、ランドル・モール等) ◆アデレード周辺地域のエクスカッション(ワイルドドライブパーク等) ◆全期間ホームステイ	教育学研究科 Micky BABALOLA 助 教 ほか	ホームステイ を予定 (1-2人1家 庭)	【フリンダース大学】 http://www.flinders.edu.au/ アデレード市街の郊外に位置する1966年創設の公立大学。大学名は、19世紀初頭にオーストラリアを船で周回し、この大陸を「オーストラリア」と呼ぶことに貢献した探検家マシュー・フリンダースに由来しています。革新的で質の高い授業内容と教授法に定評があり、宇宙飛行士の毛利衛氏が博士課程を修了したことも知られています。学部は、教育・人文・法学部、医・看護・健康科学部、理工学部、社会・行動科学部などで構成。移民と大洋の国であるオーストラリアを象徴するように、世界でも珍しい海軍省立大学などの専攻もあります。世界100カ国以上から留学生が集まり、留学生約4,100名を含む約24,000名の学生が在籍(2014年統計)。なお、広島大学とは2008年から協定を結んでいます。	【アデレード市】 アデレードは南オーストラリア州の州都で、人口は120万人、国内5番目の都市。「自由移民」によってつくられた街です。都市名は19世紀前半の英国王妃の名に由来しています。計画設計都市であり、市街は整然とした格子状の街路と公園で構成され、ヴィクトリア期のコロニアル様式の建築が多数残っています。中心部の歩行者街路「ランドル・モール」にはヨーロッパ風のアーケード街もありです。また、アデレードには、アボリジノの美術や工芸に関する世界一のコレクションを誇る南オーストラリア博物館も存在し、文化施設も充実しています。郊外には、アデレードズという美しい丘陵地帯、海岸リゾート地グレズルグがあり、自然に親しむこともできます。オーストラリアの野生動物の多くが棲むカンガルー島へのアクセスもこの街が基点となっています。
第63回STARTプログラム タイ・バンコクとチェ ンライから世界へチャ レンジ	9月1日(日)～ 9月19日(木) (19泊20日)  定員: 24人 (1年生対象) 参加費: 10万円	◆首都バンコクとタイ最北端のチェンラーイでグローバルな課題を考えるプログラム ◆チュラーロンコーン大学での講義・演習・学生交流 ・ 政治・経済の動向、社会・文化の特質等に関する英語による講義 ・ 英語によるプレゼンテーション技法の講義・演習、タイ語入門講座、現地学生との交流 ◆タイ二大施設(ワタナヤホテル、空宮、エメラルド寺院等)見学 ◆メーファールン大学での講義・演習・学生交流 ◆タイ北部の歴史と社会・文化に関する講義 ・ 参加者による日本・広島を紹介する英語によるプレゼンテーション ◆茶葉農園(ドイ・メーサーロン)、ゴールデン・トライアングル&アン博物館、ワット・ロン・クン寺院、ミャンマー国境(メーサイ)の見学 ◆同大学の学生とともに作り上げるプレゼンテーション ◆日系企業・国際機関等訪問による体験型キャリア学習 ・ 在タイの日系企業やJETRO/バンコク事務所、国連機関、現地教育機関(小・中学校、高等学校等)の訪問 ・ 同訪問先で活躍する日本人による異文化の中での職務経験やキャリア形成に係るセミナー ◆英語による最終グループ・プレゼンテーション(日々関係、タイの社会、教育、文化、地方から見るタイ、の5テーマ別) ◆自らの現状を分析し、今後のキャリアを構想するワークショップ等	国際協力研究科 牧 貴愛 准教授 ほか	大学内宿舎 を予定(2 人1部屋)	【チュラーロンコーン大学】 http://www.chula.ac.th/en/ 1917年に設立されたタイ王国において最も古い歴史をもつ、タイを代表する名門国立大学。バンコク市街の中心部に広大なキャンパスを有し、19の学部と大学院。その他多岐の研究施設で約7万人の学生が学んでいます(2016年統計による)。タイトップレベルの外国語教育を行う人文科学部の言語文化プログラム(BALAC)では英語による授業が行われ、政府官界のリーダーとなる数多くの人材を輩出しています。広島大学とは2003年から協定を結んでいます。【メーファールン大学】 https://en.mfu.ac.th/home.html 1998年に設立されたタイ王国で最も新しい国立大学です。チェンラーイ市郊外の森林に広がる緑豊かなキャンパスには、140の学部と大学院があり、約174,000人の学生が学んでいます。研究科のソーシヤル・イノベーション学部が色濃く残り、メコン川の上流にありあるチェンレーンには、ランナー王朝時代の遺跡群が、チェンラーイ市内には美しい寺院や文化施設が数多くあります。一方、自然豊かな山岳地帯には、さまざまな山岳少数民族や旧中国国民党軍の子孫などが暮らし、王室の別荘地があることでも知られています。	【バンコク都】 タイ王国の首都であるバンコクは、人口800万人以上を有するタイの政治・経済・教育・文化の中心地であるだけでなく、近年ではさらにASEAN経済共同体の中核都市の一つとして先進的な国際都市へと成長を遂げています。日系企業の進出も活発であり、在留人数は世界の都市の中で最も、東南アジアでは最も多い都市です。バンコク市郊部のランナー王朝の遺跡地帯にある寺院群や、町の中心を流れるチャオプラヤー川の見景など、近代化が進んだ今でも歴史的建造物が残り、古今の歴史と文化が見事に調和した都市として知られています。【チェンラーイ県】 ミャンマー、ラオスと国境を接するタイ最北の地・チェンラーイは、かつてタイ北部を統治したランナー王朝最初の都があった場所です。隣接するチェンラーイと共に、現在は「ランナー文化」と称されるタイ北部独自の文化・伝統が色濃く残り、メコン川の上流にありあるチェンレーンには、ランナー王朝時代の遺跡群が、チェンラーイ市内には美しい寺院や文化施設が数多くあります。一方、自然豊かな山岳地帯には、さまざまな山岳少数民族や旧中国国民党軍の子孫などが暮らし、王室の別荘地があることでも知られています。
第64回STARTプログラム 台湾の多様な社会と 日台関係をめぐる 知的探検	9月2日(月) ～9月17日(火) (15泊16日)  定員: 30人 (1年生対象) 参加費: 7万円	◆知的探検 その1「現地の大学教員から講義を受ける」 ・ なぜ台湾で? 「親日」な人々、日本による植民地統治、日台関係の今 ・ 日本と似ていて「親日」な人々、日本による植民地統治、日台関係の今 ◆知的探検 その2「海外での発表に挑戦する」 ・ グループ毎にテーマを設定し、現地を調査・考察し、指導を受け、発表する ◆知的探検 その3「外国語に挑戦する」 ・ 外国語(英語など)を習得する目安としての中国語研修を実施 ・ 直接教授法でゼロから中級まで一気に身につける(未履修の学生でも問題なく可能) ◆知的探検 その4「現地学生とともに施設研修へ出かける」 ・ 台北・八景記念館、故宮、中正記念堂など(現地大学生のアテンドを予定) ◆知的探検 その5「金門で台湾の歴史と過去を語る」 ・ 昔は中国との「熱戦」の舞台、今は観光や中国との直接交流の場 ・ 台湾の離島であり中国大陸沿岸の小島でもある金門を訪問し、参加者自身の目で現在と過去を考える	社会科学研究科 西谷元教授 ほか	YMCAホテル (本駅か ら徒歩3 分)を予定 (2-3人1 部屋)	【国立政治大学】 http://www.nccu.edu.tw/ 1970年に創立された国立の総合大学で、文理学部、理学部、社会科学部、法学部、商学部、外国語文学部、コミュニケーション学部、国際関係学部及び教育学部9つの学院(学部)、33学系(学科)、14研究センターを備え、また幼稚園から博士課程までを擁する国立大学です。2005年には中華民国教育部より発表されたトップ大学名簿の12校に選定されています。広島大学とは2012年から協定を結んでいます。	【台北市】 国立政治大学のある台北市は台湾最大の都市圏である台北都市圏の中核都市であり、アジア屈指の世界都市でもあります。人口は約270万人、台北市内は近代的な大通りの風景が見られるだけでなく、火山地形として知られる陽明山国家公園や「故宮博物院」など多数の観光地があり、食と伝統が残り成すコンクリートを感じられる都市です。台北には、ランナー王朝時代の活気ある風景や、大規模に催される士林(しりん)夜市などの多くの夜市でも知られています。
第65回STARTプログラム インドネシアの多様な 文化と社会実働	9月7日(土) ～9月22日(日) (15泊16日)  定員: 24人 (1年生対象) 参加費: 9万円	◆ブラウウィジャヤ大学でのインドネシア語の授業 ◆ブラウウィジャヤ大学教員による英語での授業 (インドネシアの社会と文化・伝統と芸術/都市開発問題と対策、自然環境問題と対策/インドネシアと日本の関係/食品加工、など) ◆学校訪問、市内見学 ◆農村部での社会貢献活動、農村でのホームステイ ◆ブラウウィジャヤ大学の学生との交流 ◆プロモ山登山(オプション) ◆広島大学学生による英語での発表	総合科学研究科 河本尚枝 准教授 ほか	ブラウウィ ジャヤ大学 付近のホテル を予定 (2~4人 部屋)	【ブラウウィジャヤ大学】 http://www.ujaya.ac.id/ ブラウウィジャヤ大学(UJ)は、1963年に設立された国立の総合大学で、約6万人の学生が15の学部(法学、経済ビジネス学、農学、工学、薬学、水産海洋学、数理科学、文化学など)で学ぶ、インドネシアをリードする大学の1つです。文化学部には日本語学が専攻科目としてあり日本語を勉強している学生が大勢います。教員の中にも広島大学の卒業生が複数います。広島大学とは1999年から協定を結んでいます。	【マラン市】 ブラウウィジャヤ大学のキャンパスがあるマラン市は東ジャワ州第2の都市で、州都のスラバヤから約90kmに位置しています。東にプロモ山を望む高層都市で、オランダ植民地時代にヨーロッパ風の建築が多数残っています。歴史を感じさせるコロニアル調の建物が今も数多く残り「東ジャワのパリ」とも呼ばれています。周辺にはマジョリト王国やシンガハラ王時代の遺跡も点在しています。
第66回STARTプログラム アメリカの大学、 社会と文化	9月7日(土) ～9月22日(日) (15泊16日)  定員: 30人 (1年生対象) 参加費: 18万円	◆ジェームスマディソン大学による授業 ・ アメリカ史 ・ アメリカの社会と文化 ◆通常授業への参加(専門科目を含む)、自由研究発表 ◆コミュニティプロジェクトへの参加 ◆ハリソンバーグ周辺地域の施設等見学 ◆ジェームスマディソン大学の学生と交流 ◆ウィンストンDC 一日グループ研修 ◆全期間JMU学生のルームメイトと学生寮に滞在	外国語教育研究センター 田北冬子 特任講師 ほか	ジェームスマ ディソン大 学寮を予定 (現地学生 と2人1部 屋とのルー ムシェア)	【ジェームスマディソン大学】 http://www.jmu.edu/ 1908年創立の公立大学。「Knowledge is liberty(知識は自由なり)」のモットーののと教育が行われています。現在は、文学部、経営学部、教育学部、健康・行動科学部、科学技術部、科学・数学部、芸術学部の7つの学部と大学院 専門職課程によって構成されており、約20,000名の学生が学んでいます。広島大学とは2006年から協定を結んでいます。	【ヴァージニア州】 ジェームスマディソン大学のあるヴァージニア州は、米国東部に位置し、首都ワシントンD.C.から2時間の距離にあります。ヴァージニア州には、歴史ある建物や博物館、美術館などの観光名所が多くあるだけでなく、シェナンドー国立公園を始めとした多数の国立公園があり、自然が豊かなことで知られています。
第6回START+ (プラス) リトアニアで考える平和 と国際関係	8月17日(土) ～9月1日(日) (15泊16日)  定員: 20人 (1・2・3年生対象) 参加費: 11万円	◆ヴィータウタス・マグナス大学の教員による集中英語コース受講 ・ リトベラ2クラスでのコンピューティングと環境の授業 ・ プレゼンテーション・ディスカッション技能の習得 ◆英語学を専攻する現地学生とのディスカッション ◆現地大学教員による特別講義(英語) ・ リトアニア語入門・リトアニアの歴史・日本との関係 ・ リトアニアにおけるユダヤ人コミュニティ・EUとNATOにおけるパルティ諸国 ◆杉原千敏に関する学習、「杉原ルート」の見学 ◆英語による最終プレゼンテーション ◆現地学生サークルとの交流 ◆カウナス周辺地域の施設見学(野外博物館、第九要塞(ホロコーストについて学ぶ)、カウナス市役所、修道院) ◆リトアニアとバルト3国の首都ヴィリニウスでの1泊2日研修	社会科学研究科 加藤崇帆 准教授 ほか	大学近隣の ホテルを予定 (2~4人 1部屋)	【ヴィータウタス・マグナス大学】 http://www.vdu.lt/en/ ヴィータウタス・マグナス大学(VMU)は、1922年に設置されたリトアニア第2の都市カウナスに位置する国立大学。経済経営、自然科学、人文科学、情報科学、カトリック神学、美術、音楽学など、政治科学や、社会科学、法学などの学部を擁するリトベラアーツ大学。多言語の外国語教育において強い実績があり、現代語・古典語を含む約30か国語が教えられています。英語による授業が一般的となっており、25の学部プログラムと500を超えるコースが英語で教えられています。また、26の学生が日本語を学んでおり、日本は最も人気の留学先となっており、自然に親しむこともできます。広島大学とは2017年から協定を結んでいます。	【カウナス市】 ヴィータウタス・マグナス大学のあるカウナスは、リトアニアのほぼ中央に位置し、人口35万人強のリトアニア第2の都市です。第二次世界大戦中にはリトアニアの臨時首都が置かれていました。当時、カウナス日本領事館に領事代理として赴任していた杉原千敏が、ナチス・ドイツのポーランド侵襲により生命の危機にさらされたポーランドに在米ユダヤ人のシベリア鉄道経由での亡命を手助けするために、日本政府の意に反して「命のビザ」とも呼ばれた日本通過ビザの発給を行ったことでも知られています。旧日本領事館は現在、その杉原千敏記念博物館として一級公開されています。リトアニアの公用語はリトアニア語ですが、若い世代のほとんどが美しい英語を話しており、外国語としての英語を学ぶ環境が整っています。
第7回START+ (プラス) プログラム オーストラリア短期集 中英語・文化研修	8月23日(金) ～9月9日(月) (17泊18日)  定員: 20人 (2・3年生対象) 参加費: 15万円	◆フリンダース大学附属語学学校での集中英語コース受講 (他国の学生とともに受講する一般授業への参加を予定) ◆プレゼンテーション・ディスカッション技能の習得 ◆現地学生とのディスカッション・交流 ◆アデレード周辺地域の施設見学(前年度例: 州立図書館、ごみ処理場等) ◆アデレード市内での研修(南オーストラリア博物館、ランドル・モール等) ◆アデレード周辺地域のエクスカッション(ワイルドドライブパーク等) ◆全期間ホームステイ ◆STARTプログラム引率教職員が同期間オーストラリアに滞在しますが、分かれて行動することもあります。START+プログラムでは参加学生により自律的な行動が求められます。	教育学研究科 Micky BABALOLA 助 教 ほか	ホームステイ を予定 (1-2人1家 庭)	【フリンダース大学】 http://www.flinders.edu.au/ アデレード市街の郊外に位置する1966年創設の公立大学。大学名は、19世紀初頭にオーストラリアを船で周回し、この大陸を「オーストラリア」と呼ぶことに貢献した探検家マシュー・フリンダースに由来しています。革新的で質の高い授業内容と教授法に定評があり、宇宙飛行士の毛利衛氏が博士課程を修了したことも知られています。学部は、教育・人文・法学部、医・看護・健康科学部、理工学部、社会・行動科学部などで構成。移民と大洋の国であるオーストラリアを象徴するように、世界でも珍しい海軍省立大学などの専攻もあります。世界100カ国以上から留学生が集まり、留学生約4,100名を含む約24,000名の学生が在籍(2014年統計)。なお、広島大学とは2008年から協定を結んでいます。	【アデレード市】 アデレードは南オーストラリア州の州都で、人口は120万人、国内5番目の都市。「自由移民」によってつくられた街です。都市名は19世紀前半の英国王妃の名に由来しています。計画設計都市であり、市街は整然とした格子状の街路と公園で構成され、ヴィクトリア期のコロニアル様式の建築が多数残っています。中心部の歩行者街路「ランドル・モール」にはヨーロッパ風のアーケード街もありです。また、アデレードには、アボリジノの美術や工芸に関する世界一のコレクションを誇る南オーストラリア博物館も存在し、文化施設も充実しています。郊外には、アデレードズという美しい丘陵地帯、海岸リゾート地グレズルグがあり、自然に親しむこともできます。オーストラリアの野生動物の多くが棲むカンガルー島へのアクセスもこの街が基点となっています。

(※注) 参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、パスポート申請費、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い(食費含む)などがかります

# 留学WEEK 2019

5/13 Mon. ~ 5/17 Fri.

~留学の魅力に出会う1週間~

留学や国際交流に関するイベント盛りだくさんの1週間です。海外に興味がある方、これから留学を考える方、学生の海外派遣をサポートする教職員など、どなたでも参加自由です。お気軽にお立ち寄りください！

## イベント情報

5/13(月)18:10~19:50

### 合同留学体験報告会

@中央図書館1Fライブラリホール

★来場者には留学経験者のアドバイス資料を配布！

START・HUSA・Gecboなど  
留学・海外インターンを経験した  
学生たちのさまざまな体験報告を  
一度に聞くことができる機会です！  
発表者とのフリートークコーナーもあり、  
じっくり話を聞くことができます



5/16(木)16:45~18:45

### 留学×キャリアイベント

@総合科学部L201&

(震)研究棟B・2階 歯学部小会議室

★リクルートキャリア×トビタテ×広島大学のコラボイベント！

START・HUSAなど留学に興味のある新入生、  
留学に行くべきかどうか迷っている学部生必見！

留学経験者の経験談やリクルートキャリアによる  
キャリアガイダンス、ワークショップを行います

STARTプログラム応募予定の方はなるべく出席してください  
5/14までにMyもみじアンケートで申し込みが必要です



5/14(火)18:00~19:40

### 留学Café ~経験者と語ろう~

Let's talk about studying abroad! @ Mermaid Café

@マーメイドカフェ

★先着40名様にワンドリンク&パンをサービス！

「心に残る海外エピソード」  
「留学ぶっちゃけトーク」  
「先輩からのメッセージ」など、  
カフェのリラックスした雰囲気ですりトークを行います  
留学したい方も、迷っている方も、お気軽にお立ち寄りください



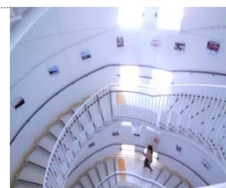
4/25(木)~5/24(金)

### 写真展「世界とつな画廊

~写真が語る留学の魅力~」

@学生プラザらせん階段

広大生が留学・海外研修中に撮影した  
数々の写真を展示しています  
留学中どんな仲間に会い  
どんな体験をしてきたのか？  
写真を通して留学中の生活を覗いてみよう！



5/13(月)~5/17(金)

### 留学情報コーナー

@学生プラザ1F東側

留学情報コーナーにいつもより広いスペースを設け、  
留学WEEK中に紹介しきれない学内外の留学プログラムや  
奨学金・語学試験のパンフレット類を設置しています  
ぜひこの機会に情報収集を！

START希望者に参加を推奨するイベント

問合せ先：広島大学国際交流グループ（留学交流担当）

Tel.082-424-7737 E-mail: kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

# 留学WEEK2019 説明会スケジュール

階数(F)のみ記載の  
会場は学生プラザ

5/13(月)	12:00-12:45	マレーシア科学大学との研究交流 <b>CICE インターンシッププログラム</b>	1F東側
5/17(金)	12:00-12:45	教育開発国際協力研究センター(CICE)での通年のインターンシップ。アジアの学生との交流を通じて国際協力への理解を深めるプログラム。詳細はこちら <a href="http://home.hiroshima-u.ac.jp/cice/?p=5623">http://home.hiroshima-u.ac.jp/cice/?p=5623</a>	
5/13(月)	16:20-17:05	海外で活躍するプロフェッショナルの育成 <b>日米複数学位(修士号)プログラム</b>	1F東側
5/14(火)	16:20-17:05	<b>国際公務員育成特別教育プログラム</b> 国際協力研究科と米国テキサス大学オースティン校LBJ公共政策研究科において最短3年間で2つの修士号を取得するプログラム。参加方法や留学先の紹介を行います。	
5/14(火)	18:00-18:45	青年海外協力隊or大学院どっちが先??どっちも先!! <b>国際協力研究科 ザンビア特別教育プログラム</b>	1F東側
5/15(水)	12:00-12:45	大学院進学と青年海外協力隊員。どっちが先か悩んでいませんか。国際協力研究科のアフリカ・ザンビアで協力隊員として理科や数学を教えながら同時に修士号も取得するプログラムを紹介します。	
5/16(木)	15:15-16:00	台湾、スペインで人権について学ぶ <b>台湾ショートビジット/STUDY ABROAD PROGRAM</b>	1F東側
		現地での講義やフィールドワーク、現地学生との交流を通して人権について学べる社会学研究科主催のプログラムです。	
5/14(火)	18:05-18:50	中国語と文化を実践的に学ぶ <b>中国語・中国文化研修(夏季)、中国語・台湾文化研修(春季)</b>	4F多目的室
		現地ですでに中国語を実践的に学び、中国語能力の向上をめざします。夏季(9月)は中国・北京の首都師範大学で、春季(3月)には台湾の協定校で行う2~3週間の研修プログラムです。	
5/14(火)	12:00-12:45	留学+ウォルトディズニーワールドでのインターンシップ <b>バレンシア国際カレッジプログラム</b>	1F東側
5/17(金)	16:20-17:05	バレンシアカレッジ及びディズニー社の講師によるビジネスマネジメント、ホスピタリティ等のコース履修とウォルトディズニーワールドでの就業体験を組み合わせたプログラムです。	
5/14(火)	12:00-12:45	留学アドバイザーが、短期交換留学を中心に学内プログラムを紹介します <b>留学説明会</b>	4F多目的室
5/17(金)	16:45-17:30	~HUSA・USAC・UMAP・AIMS-HU交換留学~ 半年~1年間、海外協定大学で学ぶ学部生・大学院生対象のプログラム。 留学可能な国・地域は世界中!	4F多目的室 & (東千田)A棟 402講義室 ●
5/13(月)	12:05-12:35	学部新生・2~3次年生対象 <b>START/START+プログラム 募集説明会</b>	総科L102
		夏or春休み中2週間の留学。STARTプログラムは前期6コース・後期6コースを募集予定。 START+(プラス)プログラムは平成29・30年度入学生を対象に前期2コース・後期2コースを募集。	(霞)医学部 第5講義室
5/15(水)	16:20-17:55	将来のキャリアとして国際協力・国際機関を考えている方へ <b>IDEC 国際協力キャリアセミナー「国際機関で働くには」</b>	1F東側
		国際協力や国際機関の第一線で働く方を招き、求められる人材像や職務内容、日本人の就職状況、学生時代に身に付けておくべき能力などについてお話しします。	
5/15(水)	18:10-19:00	アカデミックな留学だけでなく、多様な活動を支援する奨学金 <b>トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム</b>	1F東側
		学生が自分で立てた計画をもとに応募する、文部科学省の官民協働海外留学支援制度。28日~2年間の留学期間が選べ、年2回募集があります。採用者には奨学金が提供され事前・事後研修もあります。	
5/15(水)	12:10-13:10	<b>IELTS (アイエルツ) 説明会</b>	4F多目的室 & (霞)研究棟B・2階 歯学部小会議室 ●
		留学に必要な英語運用能力を証明する主要な試験のひとつ。国内でこの試験を運営する英検スタッフによる試験概要説明を開催。 霞キャンパスでの参加希望者は5/10までに事前申し込みが必要です。	
5/15(水)	18:10-19:10	<b>TOEFL (トーフル) 説明会</b>	4F多目的室 & (霞)研究棟B・2階 歯学部小会議室 ●
		留学に必要な英語運用能力を証明する主要な試験のひとつ。 国内でこの試験を運営するCIEEスタッフによる試験概要説明を開催。 霞キャンパスでの参加希望者は5/10までに事前申し込みが必要です。	
5/13(月) ~17(金)	12:00-16:00	<b>生協トラベルカウンターの海外留学</b>	1F東側
		広大生協が扱う語学研修を中心とした留学プログラム全般についての相談会を開催。 留学WEEK期間中の毎日、午後1時に相談ブースを設けているので、お気軽にお立ち寄りください。	

全学生必見!  
語学試験情報

霞/東千田キャンパスからの参加について(要事前申し込み:●マークの説明会のみ)

留学WEEK中のイベントは東広島キャンパス(事前申し込み不要・途中入退室可)で行われますが、●マークがついている説明会は、事前に参加申し込みを受けた場合のみ、テレビ会議システムで霞/東千田キャンパスへ中継します。霞または東千田での参加希望者は、IELTS説明会、TOEFL説明会は5/10まで、留学説明会は5/15までに、メール題名を「留学WEEK参加申し込み」とし、本文に希望プログラム名・日時・所属・氏名を記載のうえ霞国際室(kasumi-kokusai@office.hiroshima-u.ac.jp)、或いは東千田学生支援室(senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)へお申し込みください。

# 〈ひろぎん〉広島大学 留学応援企画

留学に必要なお金を、今から少しずつ準備しませんか？



広島大学 留学応援積立定期をご利用の方には

円⇒外貨の両替手数料を当行の通常レートから**最大50%割引**します!

適用期間：2019年4月11日～2020年3月31日（※適用期間は延長させていただく場合があります）

## 【広島大学 留学応援積立定期 概要】

対象となる方	広島大学（含む大学院）の学生で、留学をご検討されている方	
対象の定期預金	商品	自動積立定期預金
	積立期間	1年以上
	積立金額	1回あたり10,000円以上 （普通預金からの自動振替 / 振替サイクル1ヶ月または2ヶ月）
取扱店	〈ひろぎん〉西条支店・西条南支店	
備考	お申込時には、保険証または免許証および銀行印に加え、 <u>学生証</u> を窓口までお持ち下さい	



## 割引の例



米ドル

通常

3円⇒1.5円



オーストラリアドル

通常

11円⇒5.5円



中国元

通常

1.8円⇒0.9円



韓国ウォン

通常

1.4円⇒0.7円

その他の通貨についてはお問い合わせ下さい

例えば…

1米ドル111円（仲値）の時点で10万円を両替する場合

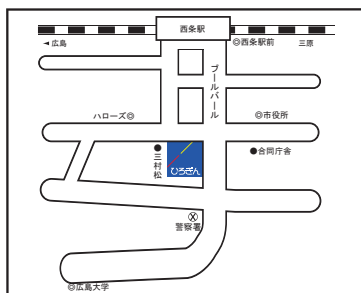
《通常レート》

《割引レート》

100,000円÷114円=877ドル 100,000円÷112.5円=888ドル

※ 西条支店・西条南支店のみでのお取り扱い ※

・両替の際、窓口には「学生証」と『「広島大学 留学応援積立定期」の通帳』をお持ち下さい。

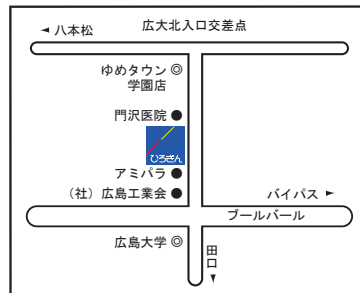


〈ひろぎん〉西条支店

営業時間：平日9:00～15:00

東広島市西条昭和町2-7

TEL:082-422-2151



〈ひろぎん〉西条南支店

営業時間：平日9:00～15:00

東広島市西条下見6-10-17

TEL:082-421-7150

(2019年4月1日現在) 1904



広島大学

2019年度  
学部1年生  
対象

# Global Peace Leadership Program

今，社会から最も求められている「国際教養力を備えたグローバル人材」を育成するため，**海外留学**を必須とした特定プログラムです

🔍 広島大学 GPLP 検索

## 【履修科目群】

○留学支援英語 ○平和科目 ○日本文化 ○国際交流科目 ○グローバルキャリアデザイン ○海外留学

※海外留学にかかる費用の一部を大学が補助します（支給金額の上限及び支給要件があります）

※プログラムの詳細は広島大学公式ウェブサイトをご覧ください

## 申請期限：2019年5月20日（月）

※登録申請は「Myもみじ」アンケート機能を通して行います。

※プログラムの詳細等について「もみじTop」に掲載しておりますので、確認の上、申請してください。



【問い合わせ先】 広島大学教育推進グループ（学生プラザ3F）

(TEL) 082-424-6156 (E-mail) gsyugakukm-group@office.hiroshima-u.ac.jp

ネイティブ  
から学ぶ

受講料無料！

## 受講生募集

アメリカ、イギリス出身の外国人講師陣による正課外の  
レッスンで東広島キャンパス及び霞キャンパスで開講します。

# 英語力

# ブラッシュアップ

# コース

英語のニュース記事を教材とし、その内容を読み話し合うことでリスニング力の向上を  
政治・経済・ビジネスなど多岐にわたる語彙力を増やしリーディング力を強化します。

### 講師紹介

#### ◆Mat先生

(カーディフ大学・MA)

#### ◆Alex先生

(サウスハンプトン大学・MA)

#### ◆Thomas先生

(プリマス大学・BA)

#### ◆Tim先生

(カンタベリー  
クライストチャーチ大学・BA)

#### ◇David先生

(マサチューセッツ大学  
Amherst校・MA)

#### ◇Hannah先生

(マサチューセッツ大学  
Amherst校・MA)

(有) ラング教育センター所属  
◇の講師は10月からの予定です

開講スケジュール、申込方法等の詳細については  
「もみじTOP」をご覧ください。



<掲載場所>

学びのサポート

－ 学士課程

－ ネイティブから学ぶ英語力ブラッシュアップコース

申込期限

May.22  
(Wed)

【問い合わせ先】 広島大学教育推進グループ (学生プラザ3F)

TEL : 082-424-6156

E-Mail : gsyugakukm-group@office.hiroshima-u.ac.jp